

「COVID-19 下での修正型電気けいれん療法（以下 ECT）施行について」

COVID-19 によるパンデミックな状況下では、病院は人的・物的にそこに資源を割かざるを得ないため、精神科医は平時に比べて ECT 施行数をはるかに減らす必要がある。また ECT に関わる手技等にも感染のリスクがあり、対策をたてる必要がある。そこで総合病院精神医学会 ECT 委員会では諸外国の声明¹⁾ や論文²⁾、日本麻酔科学会の対応³⁾ を参考に、COVID-19 下での ECT 施行に際する留意点を以下まとめた。

1. ECT 施行症例のトリアージについて

切迫した自殺念慮や身体的な危険性を伴わない慢性または治療抵抗性の患者、安定した長期維持 ECT 中の患者は、このような状況下では ECT を一旦延期あるいは中止するか、またはより長い間隔での施行に移行すべきである。

一方で、自殺の危険性の高い患者、精神症状のため身体的に急激に衰弱している患者、合併症のある高齢患者や呼吸器疾患患者で精神症状が重篤だが薬物療法が難しい患者、その他、ECT を施行しなければ COVID-19 感染を含め自他に深刻な害が生じるリスクがある患者は、ECT の緊急性が高い患者と言える。こういった患者にやむを得ず ECT を行う場合にも、感染リスク低減のため、なるべく ECT 導入までに感染徴候を観察する期間を長くとり、セッションの数を減らすよう努めるべきである。

2. ECT 施行の前に行うべき COVID-19 のスクリーニング

以下のような質問を、ECT 施行を検討する際に行うべきであろう。

- ✓ 過去 1 ヶ月以内に COVID-19 の検査を受けましたか？
- ✓ 過去 3 週間以内に出国もしくは国内旅行をしたことがありますか？
- ✓ 過去 2 週間以内に COVID-19 罹患者と接触しましたか？
- ✓ 過去 2 週間以内に COVID-19 罹患者の濃厚接触者であるため隔離を指示されましたか？
- ✓ 過去 2 週間以内に 10 人以上のグループに参加したことがありますか？
- ✓ 過去 2 週間以内にインフルエンザのような呼吸器系の症状を経験しましたか？
- ✓ 過去 2 週間以内に発熱、咳、呼吸困難、のどの痛み、筋肉痛などの症状がありましたか？

上記のスクリーニング結果から総合的に判断して COVID-19 が疑われる場合には、PCR 検査の施行等を検討すべきであろう。

3. ECT 施行時の感染制御について

COVID-19 感染の可能性が低い患者：

上記 2 のスクリーニングの結果、COVID-19 が疑わしくなくても一部の患者は無症候性のキャリアである可能性が否定できない。ECT ではバッグマスク換気中に呼吸器分泌物がエアロゾル化し、それにより感染するリスクがあると考えられている。そこで ECT に関わる全て

の治療者はガウン、マスク、アイシールド、頭部カバー、手袋を个人防护具として装着すべきとされる。マスクはN95マスク、手袋は二重手袋の方が望ましいが、个人防护具の資源は施設により異なるため必須とはしない。

COVID-19 陽性あるいは COVID-19 が疑わしい患者：

差し迫ったリスクがない限り、ECT を避けるのが適切である。緊急性によりやむを得ずこれらの患者に ECT を施行する場合は、エアロゾル化する飛沫のリスクを減らすために、気管内挿管を行うべきであろう。しかし、挿管にも様々なリスクがあるため、麻酔科医とリスクとベネフィットを議論し施行するかどうか慎重に検討する。さらに施設事情の許す限り、陰圧対応可能な手術室で施行すべきであろう。

外来 ECT について：

感染制御の観点より、通常外来にて ECT を行っている施設も、ECT を一旦延期できないか検討する。延期の不可能な患者は入院させ上記の手順で適応の検討とスクリーニングを行った上で適切な感染防御策をとり ECT を施行する。

4. ECT のスタッフ配置について

ECT の治療室に入るメンバーは、暴露を制限し、个人防护具の使用を抑えるために、なるべく人数をおさえるべきである。メンバーは患者一人ごとに个人防护具を着替えるべきであるが、暴露されるメンバーを減らすために、出来るだけ長い時間、同じ担当者が行うことを検討した方が良い。また通常 ECT を行っているメンバーが、COVID-19 に感染したり、濃厚接触者のため隔離する状況に対応するため、代替メンバーを準備するなど計画的に ECT をスケジュールしていく必要がある。

参考

- 1) <https://www.isen-ect.org/public-home>
- 2) <https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/32404699/>
- 3) <https://anesth.or.jp/>